ホスホマイシンに関する試験一覧

種類	内容			
急性毒性試験	LD ₅₀			
	動物(系統)	投与経路	雄	雌
	到7 // (为(/////)L/	静脈内	1230 (1160~1303)	1225 (1108~1354)
	マウス	腹腔内	2175 (2063~2292)	2467 (2350~2590)
	(JCL-ICR 系)	筋肉内	2625 (2392~2879)	2662 (2526~2806)
	(OCLICITY)	皮下	5100 (4112~6324)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	-			6150 (5211~7257)
		経口	8020 (7638~8421)	7300 (6606~8067)
	<u> </u>	静脈内	1650 (1410~1930)	1560 (1289~1887)
	ラット	腹腔内	2060 (1943~2183)	2000 (1904~2100)
	(Wistar 系)	筋肉内	2630 (2327~2971)	2460 (2320~2607)
		皮下	5100 (4340~5992)	4320 (3692~5054)
		経口	4700 (4234~5217)	4550 (3855~5369)
		-m-L () .		
亜急性毒性試験	<ラット 35 日(腹腔内)>			
	0、125、250、500、1,000、2,000 mg(力価)/kg 体重/日 NOAEL 500 mg(力価)/kg 体重/日 <ウサギ 35 日(静脈内)>			
	0、100、200、400 mg(力価)/kg 体重/日			
	NOAEL 400 mg(力価)/kg 体重/日			
	<イヌ 91 日(静脈内)>			
	0、100、250、500 mg(力価)/kg 体重/日			
	NOAEL 500 mg(力価)/kg 体重/日			
	<ラット 182 日(腹腔内)>			
	0、125、250、500、1,000、2,000 mg(力価)/kg 体重/日 NOAEL 250 mg(力価)/kg 体重/日 <イヌ 182 日(静脈内)>			
			ゴ)/ 大手/口	
	0, 100, 250,	_	_	
◇344€-144.5 €1	NOAEL 250 n	ng(/)/ ///kg //	1里/口	
慢性毒性試験	なし			
/発がん性試験	ノラ、、しの位金を	/ 作晩中 / 、		
生殖発生				
毒性試験	・妊娠前及び妊娠初期投与試験 (第 I 節) 0、125、250、750、1,500 mg/ 体重/日 NOAEL 1,500 mg/kg 体重/日)、10U、1,0UU mg/kg
		, .		750 1500/I
	・胎児期間形成期別	文子訊駛(弗】	1即)0、125、250、	750、1,500 mg/kg

	体重/日 NOAEL 母動物・胎児 750 mg/kg 体重/日 催奇形性なし		
	・周産期及び授乳期投与試験(第Ⅲ節)0、250、750、1,500 mg/kg 体		
	重/日 NOAEL 母動物 750、胎児 250 mg/kg 体重/日		
	< ウサギ催奇形性試験 (静脈内) >		
	0、80、100、200、400、800 mg/kg 体重/日		
>++	NOAEL 母動物 800、胎児 400 mg/kg 体重/日 催奇形性なし		
遺伝毒性試験	In vitro:突然変異試験、Ames 試験		
	In vivo:優性致死試験		
	いずれも陰性であった。		
微生物学的影響			
に関する試験	最も低い MIC50 が報告されているのは		
	Peptococcus species/Peptostreptococcus species Φ 0.5 μg/mL,		
	MICcalc は $4.397~\mu$ g/mL($0.004397~m$ g/mL)であった。		
	<ウシ臨床分離菌株に対する最小発育阻止濃度(MIC)>		
	牛の呼吸器疾患より分離された Pasteurella multocida 及び		
	P.haemolytica の MIC50 はそれぞれ 12.5、7.8 µg(力価)/mL		
一般薬理試験	中枢神経系に対する作用		
	末梢神経系に対する作用		
	循環器系・呼吸器系に対する作用		
	腎機能に及ぼす作用		
	肝機能に及ぼす作用		
	血液に及ぼす作用		
	平滑筋に対する作用		
	眼粘膜刺激試験		
吸収・代謝・排泄	・ホスホマイシンナトリウムの体内動態(ラット、ウサギ、イヌ、牛、		
	静脈内投与)		
	・ホスホマイシンカルシウムの吸収、分布、排泄(ラット、ウサギ、		
	イヌ、経口投与)		
残留性試験	・ホスホマイシンナトリウムの残留性(牛、乳汁、静脈内投与)		